

# 令和 3 年度 病院事業決算状況

都道府県名 東京都

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	広尾病院	2
-	大塚病院	3
-	駒込病院	4
-	墨東病院	5
-	多摩総合医療センター	6
-	神経病院	7
-	松沢病院	8
-	小児総合医療センター	9
青梅市	総合病院	10
町田市	町田市民病院	11
日野市	市立病院	12
稲城市	市立病院	13
奥多摩町	奥多摩病院	14
八丈町	八丈病院	15
阿伎留病院企業団	阿伎留医療センター	16
昭和病院企業団	公立昭和病院	17
福生病院企業団	公立福生病院	18

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名					
病院名 広尾病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	36,684 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	28	指定病院の状況	救臨 災 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上~500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	396	40.8	47.4	70.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	30	51.1	50.7	78.8
感染症	-	-	-	-
計	426	41.5	47.6	70.8
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	11.8	10.8

設立団体の状況	
人口(人)	14,047,598
決算規模(千円)	9,589,464,478
標準財政規模(千円)	3,263,126,737
財政力指数	1.07301
経常収支比率(%)	77.8
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	1.5
将来負担比率(%)	37.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,771,590			
1 経常収益	15,771,590			
(1) 医業収益	7,835,177			
(うち修正医業収益)	6,434,093			
入院収益	5,229,241			
外来収益	1,143,992			
診療収入計	6,373,233			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,461,944			
(うち他会計負担金)	1,401,084			
(2) 医業外収益	7,936,413			
(うち国・都道府県補助金)	6,577,493			
(うち他会計補助・負担金)	918,051			
(うち長期前受金戻入)	71,761			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,299,180			
2 経常費用	14,299,180			
(1) 医業費用	13,757,533			
職員給与費	8,192,443	104.6	60.2	57.5
材料費	1,670,813	21.3	25.3	27.9
(うち薬品費)	425,423	5.4	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,193,414	15.2	11.6	12.6
減価償却費	1,409,312	18.0	9.0	8.1
経費	2,363,203	30.2	22.5	19.1
(うち委託料)	1,656,742	21.1	12.5	10.0
研究研修費	77,451			
資産減耗費	44,311			
(2) 医業外費用	541,647			
(うち支払利息)	6,896	0.1	1.2	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	1,472,410			
純損益	1,472,410			
累積欠損金	-			
経常収支比率	110.3		105.6	105.7
医業収支比率	57.0		85.1	88.4
修正医業収支比率	46.8		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	14.7		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	29.6		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	14.7		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	94.1		93.6	95.7

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	281,054,653
1 固定資産	174,436,989
(1) 有形固定資産	130,121,904
(2) 無形固定資産	1,221,934
(3) 投資その他の資産	43,093,151
2 流動資産	106,617,664
(1) 現金及び預金	73,964,993
(2) 未収金及び未収収益	32,599,143
(3) 貸倒引当金( )	802,877
(4) 貯蔵品	854,800
3 繰延資産	-
負債合計	124,864,941
1 固定負債	82,790,616
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,483,324
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,734,312
(7) 一時的借入金	10,572,980
2 流動負債	36,980,021
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,604,393
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,589,926
(6) リース債務	3,701,842
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	20,160,150
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,094,304
(1) 長期前受金	6,979,393
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,885,089
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	156,189,712
1 資本金	131,056,020
2 剰余金	25,133,692
(1) 資本金剰余金	3,102,976
(2) 利益剰余金	22,030,716
負債・資本合計	281,054,653
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,319,135	2,319,135
資本勘定繰入	428,333	263,375
計	2,747,468	2,582,510

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床  
 以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基  
 づき算出している。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名					
病院名 大塚病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	43,653 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨 災地 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	508	54.4	51.3	63.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	508	54.4	51.3	63.8
平均在院日数(一般病床のみ)		10.9	11.7	11.0

設立団体の状況	
人口(人)	14,047,598
決算規模(千円)	9,589,464,478
標準財政規模(千円)	3,263,126,737
財政力指数	1.07301
経常収支比率(%)	77.8
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	1.5
将来負担比率(%)	37.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,256,505			
1 経常収益	15,256,505			
(1) 医業収益	9,607,269			
(うち修正医業収益)	9,048,609			
入院収益	6,698,801			
外来収益	2,260,768			
診療収入計	8,959,569			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	647,700			
(うち他会計負担金)	558,660			
(2) 医業外収益	5,649,236			
(うち国・都道府県補助金)	3,299,861			
(うち他会計補助・負担金)	2,039,712			
(うち長期前受金戻入)	36,716			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,756,127			
2 経常費用	14,756,127			
(1) 医業費用	14,150,996			
職員給与費	8,532,435	88.8	60.2	54.0
材料費	1,803,124	18.8	25.3	29.9
(うち薬品費)	858,838	8.9	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	876,989	9.1	11.6	13.4
減価償却費	1,063,368	11.1	9.0	8.1
経費	2,663,293	27.7	22.5	19.6
(うち委託料)	1,763,779	18.4	12.5	12.7
研究研修費	66,265			
資産減耗費	22,511			
(2) 医業外費用	605,131			
(うち支払利息)	2	-	1.2	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	500,378			
純損益	500,378			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.4		105.6	105.8
医業収支比率	67.9		85.1	89.1
修正医業収支比率	63.9		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	17.0		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	27.0		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	17.0		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	85.8		93.6	97.0

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	281,054,653
1 固定資産	174,436,989
(1) 有形固定資産	130,121,904
(2) 無形固定資産	1,221,934
(3) 投資その他の資産	43,093,151
2 流動資産	106,617,664
(1) 現金及び預金	73,964,993
(2) 未収金及び未収収益	32,599,143
(3) 貸倒引当金( )	802,877
(4) 貯蔵品	854,800
3 繰延資産	-
負債合計	124,864,941
1 固定負債	82,790,616
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,483,324
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,734,312
(7) 一ス債務	10,572,980
2 流動負債	36,980,021
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,604,393
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,589,926
(6) リ一ス債務	3,701,842
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	20,160,150
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,094,304
(1) 長期前受金	6,979,393
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,885,089
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	156,189,712
1 資本金	131,056,020
2 剰余金	25,133,692
(1) 資本金剰余金	3,102,976
(2) 利益剰余金	22,030,716
負債・資本合計	281,054,653
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,453,241	2,598,372
資本勘定繰入	1,320,775	1,206,120
計	3,774,016	3,804,492

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和3年度)</b>				都道府県名
				東京都
市町村・組合名				
病院名	駒込病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I 訓力	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	73,528 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当	
診療科数	38	指定病院の状況	救臨が感災輪	
許可公営企業		看護配置	7:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営	
		類似区分	500床以上	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	785	59.1	65.0	75.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	30	-	-	-
計	815	56.9	62.6	72.7
平均在院日数(一般病床のみ)		13.0	13.4	13.2

設立団体の状況	
人口(人)	14,047,598
決算規模(千円)	9,589,464,478
標準財政規模(千円)	3,263,126,737
財政力指数	1.07301
経常収支比率(%)	77.8
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	1.5
将来負担比率(%)	37.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	41,383,992			
1 経常収益	41,352,980			
(1) 医業収益	28,329,191			
(うち修正医業収益)	27,799,189			
入院収益	15,330,069			
外来収益	12,181,106			
診療収入計	27,511,175			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	818,016			
(うち他会計負担金)	530,002			
(2) 医業外収益	13,023,789			
(うち国・都道府県補助金)	7,130,415			
(うち他会計補助・負担金)	4,537,058			
(うち長期前受金戻入)	48,807			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	31,012			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	37,346,107			
2 経常費用	37,346,107			
(1) 医業費用	34,853,411			
職員給与費	13,679,005	48.3	60.2	54.0
材料費	1,278,440	4.5	25.3	29.9
(うち薬品費)	41,917	0.1	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,236,523	4.4	11.6	13.4
減価償却費	3,069,879	10.8	9.0	8.1
経費	16,398,510	57.9	22.5	19.6
(うち委託料)	15,747,275	55.6	12.5	12.7
研究研修費	359,279			
資産減耗費	68,298			
(2) 医業外費用	2,492,696			
(うち支払利息)	42,955	0.2	1.2	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	4,006,873			
純損益	4,037,885			
累積欠損金	-			
経常収支比率	110.7		105.6	105.8
医業収支比率	81.3		85.1	89.1
修正医業収支比率	79.8		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	12.3		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	17.9		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	12.2		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	97.2		93.6	97.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	281,054,653
1 固定資産	174,436,989
(1) 有形固定資産	130,121,904
(2) 無形固定資産	1,221,934
(3) 投資その他の資産	43,093,151
2 流動資産	106,617,664
(1) 現金及び預金	73,964,993
(2) 未収金及び未収収益	32,599,143
(3) 貸倒引当金( )	802,877
(4) 貯蔵品	854,800
3 繰延資産	-
負債合計	124,864,941
1 固定負債	82,790,616
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,483,324
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,734,312
(7) 一ス債務	10,572,980
2 流動負債	36,980,021
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,604,393
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,589,926
(6) リ一ス債務	3,701,842
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	20,160,150
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,094,304
(1) 長期前受金	6,979,393
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,885,089
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	156,189,712
1 資本金	131,056,020
2 剰余金	25,133,692
(1) 資本金剰余金	3,102,976
(2) 利益剰余金	22,030,716
負債・資本合計	281,054,653
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	4,630,355	5,067,060
資本勘定繰入	1,269,356	888,863
計	5,899,711	5,955,923

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名					
病院名 墨東病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	80,869 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	33	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	719	62.6	65.0	81.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	36	45.8	45.8	60.3
感染症	10	0.2	0.6	7.8
計	765	61.0	63.2	79.6
平均在院日数(一般病床のみ)		12.0	12.6	12.4

設立団体の状況		
人口(人)	14,047,598	
決算規模(千円)	9,589,464,478	
標準財政規模(千円)	3,263,126,737	
財政力指数	1.07301	
経常収支比率(%)	77.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.5
	将来負担比率(%)	37.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	33,014,129			
1 経常収益	33,014,129			
(1) 医業収益	22,351,041			
(うち修正医業収益)	20,202,230			
入院収益	14,490,802			
外来収益	5,466,534			
診療収入計	19,957,336			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	2,393,705			
(うち他会計負担金)	2,148,811			
(2) 医業外収益	10,663,088			
(うち国・都道府県補助金)	6,949,134			
(うち他会計補助・負担金)	2,827,067			
(うち長期前受金戻入)	105,905			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	30,200,025			
2 経常費用	30,200,025			
(1) 医業費用	28,712,279			
職員給与費	15,413,824	69.0	60.2	54.0
材料費	6,031,208	27.0	25.3	29.9
(うち薬品費)	2,862,515	12.8	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,046,897	13.6	11.6	13.4
減価償却費	2,409,177	10.8	9.0	8.1
経費	4,649,962	20.8	22.5	19.6
(うち委託料)	2,746,068	12.3	12.5	12.7
研究研修費	155,843			
資産減耗費	52,265			
(2) 医業外費用	1,487,746			
(うち支払利息)	266,141	1.2	1.2	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	2,814,104			
純損益	2,814,104			
累積欠損金	-			
経常収支比率	109.3		105.6	105.8
医業収支比率	77.8		85.1	89.1
修正医業収支比率	70.4		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	15.1		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	22.3		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	15.1		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	92.8		93.6	97.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	281,054,653
1 固定資産	174,436,989
(1) 有形固定資産	130,121,904
(2) 無形固定資産	1,221,934
(3) 投資その他の資産	43,093,151
2 流動資産	106,617,664
(1) 現金及び預金	73,964,993
(2) 未収金及び未収収益	32,599,143
(3) 貸倒引当金( )	802,877
(4) 貯蔵品	854,800
3 繰延資産	-
負債合計	124,864,941
1 固定負債	82,790,616
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,483,324
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,734,312
(7) 一ス債務	10,572,980
2 流動負債	36,980,021
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,604,393
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,589,926
(6) リ一ス債務	3,701,842
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	20,160,150
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,094,304
(1) 長期前受金	6,979,393
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,885,089
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	156,189,712
1 資本金	131,056,020
2 剰余金	25,133,692
(1) 資本金剰余金	3,102,976
(2) 利益剰余金	22,030,716
負債・資本合計	281,054,653
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	4,702,189	4,975,878
資本勘定繰入	1,184,769	1,082,413
計	5,886,958	6,058,291

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名					
病院名 多摩総合医療センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	51,984 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	33	指定病院の状況	救臨が 災地 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	805	68.9	77.0	87.2
療養	-	-	-	-
結核	48	-	-	25.2
精神	36	63.4	62.8	70.6
感染症	-	-	-	-
計	889	64.9	71.8	82.6
平均在院日数(一般病床のみ)		10.7	11.2	11.1

設立団体の状況		
人口(人)	14,047,598	
決算規模(千円)	9,589,464,478	
標準財政規模(千円)	3,263,126,737	
財政力指数	1.07301	
経常収支比率(%)	77.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.5
	将来負担比率(%)	37.5

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	40,398,427				
1 経常収益	40,398,427				
(1) 医業収益	29,051,951				
(うち修正医業収益)	27,140,453				
入院収益	16,958,929				
外来収益	9,148,891				
診療収入計	26,107,820				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	2,944,131				
(うち他会計負担金)	1,911,498				
(2) 医業外収益	11,346,476				
(うち国・都道府県補助金)	6,792,114				
(うち他会計補助・負担金)	3,174,229				
(うち長期前受金戻入)	60,678				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	37,001,309				
2 経常費用	37,001,309				
(1) 医業費用	35,217,158				
職員給与費	15,634,966	53.8	60.2	54.0	
材料費	332,793	1.1	25.3	29.9	
(うち薬品費)	11,773	-	13.3	16.3	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	321,020	1.1	11.6	13.4	
減価償却費	2,543,603	8.8	9.0	8.1	
経費	16,493,332	56.8	22.5	19.6	
(うち委託料)	15,112,411	52.0	12.5	12.7	
研究研修費	183,659				
資産減耗費	28,805				
(2) 医業外費用	1,784,151				
(うち支払利息)	20,536	0.1	1.2	1.0	
(3) 特別損失	-				
経常損益	3,397,118				
純損益	3,397,118				
累積欠損金	-				
経常収支比率	109.2		105.6	105.8	
医業収支比率	82.5		85.1	89.1	
修正医業収支比率	77.1		82.2	86.9	
他会計繰入金対経常収益比率	12.6		11.3	8.3	
他会計繰入金対医業収益比率	17.5		14.9	10.4	
他会計繰入金対総収益比率	12.6		11.2	8.2	
実質収益対経常費用比率	95.4		93.6	97.0	

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	281,054,653
1 固定資産	174,436,989
(1) 有形固定資産	130,121,904
(2) 無形固定資産	1,221,934
(3) 投資その他の資産	43,093,151
2 流動資産	106,617,664
(1) 現金及び預金	73,964,993
(2) 未収金及び未収収益	32,599,143
(3) 貸倒引当金( )	802,877
(4) 貯蔵品	854,800
3 繰延資産	-
負債合計	124,864,941
1 固定負債	82,790,616
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,483,324
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,734,312
(7) 一ス債務	10,572,980
2 流動負債	36,980,021
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,604,393
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,589,926
(6) リ一ス債務	3,701,842
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	20,160,150
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,094,304
(1) 長期前受金	6,979,393
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,885,089
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	156,189,712
1 資本金	131,056,020
2 剰余金	25,133,692
(1) 資本金剰余金	3,102,976
(2) 利益剰余金	22,030,716
負債・資本合計	281,054,653
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	4,558,026	5,085,727
資本勘定繰入	927,865	717,474
計	5,485,891	5,803,201

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名					
病院名 神経病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	24,089 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	10	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	304	59.1	58.5	76.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	304	59.1	58.5	76.7
平均在院日数(一般病床のみ)		17.6	18.9	20.5

設立団体の状況	
人口(人)	14,047,598
決算規模(千円)	9,589,464,478
標準財政規模(千円)	3,263,126,737
財政力指数	1.07301
経常収支比率(%)	77.8
健全化 判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	1.5
将来負担比率(%)	37.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,079,957			
1 経常収益	8,079,957			
(1) 医業収益	3,799,857			
(うち修正医業収益)	3,786,553			
入院収益	3,527,606			
外来収益	59,485			
診療収入計	3,587,091			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	212,766			
(うち他会計負担金)	13,304			
(2) 医業外収益	4,280,100			
(うち国・都道府県補助金)	789,391			
(うち他会計補助・負担金)	3,360,318			
(うち長期前受金戻入)	6,057			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,076,404			
2 経常費用	8,076,404			
(1) 医業費用	7,770,105			
職員給与費	4,303,516	113.3	60.2	60.7
材料費	1,368,446	36.0	25.3	24.9
(うち薬品費)	888,952	23.4	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	431,930	11.4	11.6	11.7
減価償却費	541,791	14.3	9.0	9.2
経費	1,494,592	39.3	22.5	21.2
(うち委託料)	914,464	24.1	12.5	11.9
研究研修費	49,687			
資産減耗費	12,073			
(2) 医業外費用	306,299			
(うち支払利息)	1	-	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	3,553			
純損益	3,553			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	106.9
医業収支比率	48.9		85.1	85.8
修正医業収支比率	48.7		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	41.8		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	88.8		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	41.8		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	58.3		93.6	96.5

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	281,054,653
1 固定資産	174,436,989
(1) 有形固定資産	130,121,904
(2) 無形固定資産	1,221,934
(3) 投資その他の資産	43,093,151
2 流動資産	106,617,664
(1) 現金及び預金	73,964,993
(2) 未収金及び未収収益	32,599,143
(3) 貸倒引当金( )	802,877
(4) 貯蔵品	854,800
3 繰延資産	-
負債合計	124,864,941
1 固定負債	82,790,616
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,483,324
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,734,312
(7) 一ス債務	10,572,980
2 流動負債	36,980,021
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,604,393
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,589,926
(6) リ一ス債務	3,701,842
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	20,160,150
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,094,304
(1) 長期前受金	6,979,393
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,885,089
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	156,189,712
1 資本金	131,056,020
2 剰余金	25,133,692
(1) 資本金剰余金	3,102,976
(2) 利益剰余金	22,030,716
負債・資本合計	281,054,653
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	415,212	3,373,622
資本勘定繰入	226,970	170,843
計	642,182	3,544,465

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和3年度)</b>				都道府県名
				東京都
市町村・組合名				
病院名	松沢病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓力	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	90,867 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当	
診療科数	9	指定病院の状況	救臨 災	
許可公営企業		看護配置	13:1	
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	精神病院	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	90	-	15.7	29.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	808	77.2	76.4	78.1
感染症	-	-	-	-
計	898	69.5	70.3	73.3
平均在院日数(一般病床のみ)		-	33.4	24.0

設立団体の状況	
人口(人)	14,047,598
決算規模(千円)	9,589,464,478
標準財政規模(千円)	3,263,126,737
財政力指数	1.07301
経常収支比率(%)	77.8
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	1.5
将来負担比率(%)	37.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,675,303			
1 経常収益	13,675,303			
(1) 医業収益	6,916,927			
(うち修正医業収益)	6,691,566			
入院収益	5,454,798			
外来収益	1,044,347			
診療収入計	6,499,145			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	417,782			
(うち他会計負担金)	225,361			
(2) 医業外収益	6,758,376			
(うち国・都道府県補助金)	1,976,805			
(うち他会計補助・負担金)	4,222,995			
(うち長期前受金戻入)	59,423			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,679,380			
2 経常費用	13,679,380			
(1) 医業費用	13,081,462			
職員給与費	7,602,993	109.9	60.2	106.2
材料費	14,063	0.2	25.3	8.8
(うち薬品費)	83	-	13.3	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	13,980	0.2	11.6	1.4
減価償却費	1,829,595	26.5	9.0	14.3
経費	3,572,166	51.6	22.5	34.9
(うち委託料)	3,365,994	48.7	12.5	19.5
研究研修費	58,025			
資産減耗費	4,620			
(2) 医業外費用	597,918			
(うち支払利息)	88,306	1.3	1.2	2.4
(3) 特別損失	-			
経常損益	-4,077			
純損益	-4,077			
累積欠損金	4,077			
経常収支比率	100.0		105.6	102.7
医業収支比率	52.9		85.1	60.7
修正医業収支比率	51.2		82.2	58.3
他会計繰入金対経常収益比率	32.5		11.3	31.2
他会計繰入金対医業収益比率	64.3		14.9	55.2
他会計繰入金対総収益比率	32.5		11.2	31.1
実質収益対経常費用比率	67.5		93.6	70.6

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	281,054,653
1 固定資産	174,436,989
(1) 有形固定資産	130,121,904
(2) 無形固定資産	1,221,934
(3) 投資その他の資産	43,093,151
2 流動資産	106,617,664
(1) 現金及び預金	73,964,993
(2) 未収金及び未収収益	32,599,143
(3) 貸倒引当金( )	802,877
(4) 貯蔵品	854,800
3 繰延資産	-
負債合計	124,864,941
1 固定負債	82,790,616
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,483,324
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,734,312
(7) 一ス債務	10,572,980
2 流動負債	36,980,021
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,604,393
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,589,926
(6) リ一ス債務	3,701,842
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	20,160,150
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,094,304
(1) 長期前受金	6,979,393
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,885,089
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	156,189,712
1 資本金	131,056,020
2 剰余金	25,133,692
(1) 資本金剰余金	3,102,976
(2) 利益剰余金	22,030,716
負債・資本合計	281,054,653
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	4,411,933	4,448,356
資本勘定繰入	253,504	103,308
計	4,665,437	4,551,664

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。



病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名					
病院名 小児総合医療センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	34,530 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	34	指定病院の状況	救 災 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	347	73.1	69.2	81.5
療養	-	-	-	-
結核	12	4.2	4.2	5.4
精神	202	42.0	49.4	59.7
感染症	-	-	-	-
計	561	60.4	60.6	72.0
平均在院日数(一般病床のみ)		9.6	10.6	10.8

設立団体の状況		
人口(人)	14,047,598	
決算規模(千円)	9,589,464,478	
標準財政規模(千円)	3,263,126,737	
財政力指数	1.07301	
経常収支比率(%)	77.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.5
	将来負担比率(%)	37.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,893,786			
1 経常収益	20,893,786			
(1) 医業収益	13,283,832			
(うち修正医業収益)	12,574,344			
入院収益	10,047,229			
外来収益	2,342,199			
診療収入計	12,389,428			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	894,404			
(うち他会計負担金)	709,488			
(2) 医業外収益	7,609,954			
(うち国・都道府県補助金)	1,735,605			
(うち他会計補助・負担金)	5,398,048			
(うち長期前受金戻入)	16,230			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	20,891,471			
2 経常費用	20,891,471			
(1) 医業費用	20,102,439			
職員給与費	11,228,726	84.5	60.2	54.0
材料費	157,391	1.2	25.3	29.9
(うち薬品費)	2,356	-	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	155,035	1.2	11.6	13.4
減価償却費	1,654,119	12.5	9.0	8.1
経費	6,860,858	51.6	22.5	19.6
(うち委託料)	6,101,988	45.9	12.5	12.7
研究研修費	157,670			
資産減耗費	43,675			
(2) 医業外費用	789,032			
(うち支払利息)	1	-	1.2	1.0
(3) 特別損失	-			
損益	2,315			
純損益	2,315			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	105.8
医業収支比率	66.1		85.1	89.1
修正医業収支比率	62.6		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	29.2		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	46.0		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	29.2		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	70.8		93.6	97.0

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	281,054,653
1 固定資産	174,436,989
(1) 有形固定資産	130,121,904
(2) 無形固定資産	1,221,934
(3) 投資その他の資産	43,093,151
2 流動資産	106,617,664
(1) 現金及び預金	73,964,993
(2) 未収金及び未収収益	32,599,143
(3) 貸倒引当金( )	802,877
(4) 貯蔵品	854,800
3 繰延資産	-
負債合計	124,864,941
1 固定負債	82,790,616
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	35,483,324
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	36,734,312
(7) 一時的借入金	10,572,980
2 流動負債	36,980,021
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,604,393
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,589,926
(6) リース債務	3,701,842
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	20,160,150
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,094,304
(1) 長期前受金	6,979,393
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,885,089
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	156,189,712
1 資本金	131,056,020
2 剰余金	25,133,692
(1) 資本剰余金	3,102,976
(2) 利益剰余金	22,030,716
負債・資本合計	281,054,653
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	5,629,875	6,107,536
資本勘定繰入	722,462	567,604
計	6,352,337	6,675,140

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名	青梅市				
病院名	総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	38,541 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	35	指定病院の状況	救臨が感災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	475	64.2	55.0	75.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	42.1	36.8	52.0
感染症	4	-	-	-
計	529	61.6	52.8	73.1
平均在院日数(一般病床のみ)		10.9	11.9	11.2

設立団体の状況	
人口(人)	133,535
決算規模(千円)	58,615,463
標準財政規模(千円)	28,535,185
財政力指数	0.82
経常収支比率(%)	93.1
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	2.4
将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,434,131			
1 経常収益	19,434,131			
(1) 医業収益	15,901,980			
(うち修正医業収益)	15,563,077			
入院収益	9,789,881			
外来収益	5,579,143			
診療収入計	15,369,024			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	532,956			
(うち他会計負担金)	338,903			
(2) 医業外収益	3,532,151			
(うち国・都道府県補助金)	3,039,714			
(うち他会計補助・負担金)	254,230			
(うち長期前受金戻入)	107,342			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	17,944,202			
2 経常費用	17,920,318			
(1) 医業費用	17,099,417			
職員給与費	8,757,933	55.1	60.2	54.0
材料費	5,050,647	31.8	25.3	29.9
(うち薬品費)	2,579,194	16.2	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,387,929	15.0	11.6	13.4
減価償却費	799,756	5.0	9.0	8.1
経費	2,437,288	15.3	22.5	19.6
(うち委託料)	1,675,561	10.5	12.5	12.7
研究研修費	44,494			
資産減耗費	9,299			
(2) 医業外費用	820,901			
(うち支払利息)	71,235	0.4	1.2	1.0
(3) 特別損失	23,884			
損益				
経常収支比率	108.4		105.6	105.8
医業収支比率	93.0		85.1	89.1
修正医業収支比率	91.0		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	3.1		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	3.7		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	3.1		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	105.1		93.6	97.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	18,815,059
1 固定資産	9,850,130
(1) 有形固定資産	9,596,281
(2) 無形固定資産	4,370
(3) 投資その他の資産	249,479
2 流動資産	8,964,929
(1) 現金及び預金	5,928,258
(2) 未収金及び未収収益	2,976,192
(3) 貸倒引当金( )	12,864
(4) 貯蔵品	72,343
3 繰延資産	-
負債合計	10,559,479
1 固定負債	7,385,649
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,281,863
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,103,786
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	2,438,398
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	640,485
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	464,691
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,321,324
(9) 前受金及び前受収益	973
3 繰延収益	735,432
(1) 長期前受金	2,392,897
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,657,465
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	8,255,580
1 資本金	3,830,432
2 剰余金	4,425,148
(1) 資本金剰余金	71,401
(2) 利益剰余金	4,353,747
負債・資本合計	18,815,059
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	758,517	593,133
資本勘定繰入	516,340	72,800
計	1,274,857	665,933

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名	町田市				
病院名	町田市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	47,540 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	34	指定病院の状況	救臨 災地 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	447	70.1	68.6	77.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	447	70.1	68.6	77.9
平均在院日数(一般病床のみ)		10.8	10.9	10.9

設立団体の状況		
人口(人)	431,083	
決算規模(千円)	191,617,973	
標準財政規模(千円)	83,594,498	
財政力指数	0.95	
経常収支比率(%)	86.7	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	0.9
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,626,750			
1 経常収益	15,585,742			
(1) 医業収益	11,533,038			
(うち修正医業収益)	11,101,865			
入院収益	7,748,505			
外来収益	3,086,595			
診療収入計	10,835,100			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	697,938			
(うち他会計負担金)	431,173			
(2) 医業外収益	4,052,704			
(うち国・都道府県補助金)	3,154,581			
(うち他会計補助・負担金)	630,827			
(うち長期前受金戻入)	119,488			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	41,008			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,224,277			
2 経常費用	14,131,002			
(1) 医業費用	13,230,561			
職員給与費	7,635,916	66.2	60.2	57.5
材料費	2,560,726	22.2	25.3	27.9
(うち薬品費)	1,105,316	9.6	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,389,984	12.1	11.6	12.6
減価償却費	782,154	6.8	9.0	8.1
経費	2,167,269	18.8	22.5	19.1
(うち委託料)	1,349,557	11.7	12.5	10.0
研究研修費	16,944			
資産減耗費	67,552			
(2) 医業外費用	900,441			
(うち支払利息)	189,718	1.6	1.2	1.1
(3) 特別損失	93,275			
損益	1,454,740			
純損益	1,402,473			
累積欠損金	2,161,444			
経常収支比率	110.3		105.6	105.7
医業収支比率	87.2		85.1	88.4
修正医業収支比率	83.9		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	6.8		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	9.2		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	6.8		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	102.8		93.6	95.7

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	18,473,983
1 固定資産	11,538,511
(1) 有形固定資産	11,433,212
(2) 無形固定資産	2,894
(3) 投資その他の資産	102,405
2 流動資産	6,935,472
(1) 現金及び預金	4,816,348
(2) 未収金及び未収収益	2,076,306
(3) 貸倒引当金( )	2,338
(4) 貯蔵品	43,206
3 繰延資産	-
負債合計	16,282,185
1 固定負債	12,376,235
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,781,234
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,584,166
(7) 一ス債務	10,835
2 流動負債	3,279,929
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	765,540
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	447,022
(6) リ一ス債務	5,001
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,010,322
(9) 前受金及び前受収益	1,500
3 繰延収益	626,021
(1) 長期前受金	2,628,573
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,002,552
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,191,798
1 資本金	4,304,540
2 剰余金	-2,112,742
(1) 資本金剰余金	48,702
(2) 利益剰余金	-2,161,444
負債・資本合計	18,473,983
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,269,366	1,062,000
資本勘定繰入	600,323	-
計	1,869,689	1,062,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	18.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名	日野市				
病院名	市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	26,725 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	21	指定病院の状況	救臨 災		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	300	61.9	61.9	79.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	61.9	61.9	79.4
平均在院日数(一般病床のみ)		10.8	11.6	11.1

設立団体の状況	
人口(人)	190,435
決算規模(千円)	78,197,025
標準財政規模(千円)	37,378,235
財政力指数	0.94
経常収支比率(%)	87.6
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) 連結実質赤字比率(%) 実質公債費比率(%) 将来負担比率(%)
	- - -2.4 13.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,225,044			
1 経常収益	9,223,254			
(1) 医業収益	6,601,986			
(うち修正医業収益)	6,295,553			
入院収益	3,964,882			
外来収益	2,152,097			
診療収入計	6,116,979			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	485,007			
(うち他会計負担金)	306,433			
(2) 医業外収益	2,621,268			
(うち国・都道府県補助金)	1,830,188			
(うち他会計補助・負担金)	384,253			
(うち長期前受金戻入)	136,403			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,790			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,343,231			
2 経常費用	8,338,607			
(1) 医業費用	7,967,696			
職員給与費	4,472,318	67.7	60.2	60.7
材料費	1,537,952	23.3	25.3	24.9
(うち薬品費)	516,907	7.8	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	976,570	14.8	11.6	11.7
減価償却費	519,997	7.9	9.0	9.2
経費	1,421,674	21.5	22.5	21.2
(うち委託料)	950,389	14.4	12.5	11.9
研究研修費	9,263			
資産減耗費	6,492			
(2) 医業外費用	370,911			
(うち支払利息)	96,744	1.5	1.2	1.3
(3) 特別損失	4,624			
損益	884,647			
純損益	881,813			
累積欠損金	6,987,090			
経常収支比率	110.6		105.6	106.9
医業収支比率	82.9		85.1	85.8
修正医業収支比率	79.0		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	7.5		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	10.5		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	7.5		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	102.3		93.6	96.5

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,379,647
1 固定資産	5,677,031
(1) 有形固定資産	5,596,978
(2) 無形固定資産	102
(3) 投資その他の資産	79,951
2 流動資産	3,702,616
(1) 現金及び預金	2,501,803
(2) 未収金及び未収収益	1,161,776
(3) 貸倒引当金( )	11,832
(4) 貯蔵品	45,993
3 繰延資産	-
負債合計	7,926,349
1 固定負債	5,751,193
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,462,157
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	760,762
(7) 一ス債務	528,274
2 流動負債	1,676,367
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	563,283
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	46,015
(5) 引当金	274,115
(6) リ一ス債務	219,329
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	567,604
(9) 前受金及び前受収益	4,693
3 繰延収益	498,789
(1) 長期前受金	2,603,255
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,104,466
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,453,298
1 資本金	8,384,902
2 剰余金	-6,931,604
(1) 資本剰余金	55,486
(2) 利益剰余金	-6,987,090
負債・資本合計	9,379,647
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	690,686	690,686
資本勘定繰入	285,063	285,063
計	975,749	975,749

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	105.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名	稲城市				
病院名	市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	22,057 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	18	指定病院の状況	救臨 災		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	290	44.6	46.5	69.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	290	44.6	46.5	69.8
平均在院日数(一般病床のみ)		11.4	11.3	10.1

設立団体の状況	
人口(人)	93,151
決算規模(千円)	37,238,365
標準財政規模(千円)	19,195,254
財政力指数	0.94
経常収支比率(%)	88.2
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	3.1
将来負担比率(%)	19.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,970,886			
1 経常収益	7,827,160			
(1) 医業収益	5,144,593			
(うち修正医業収益)	4,862,188			
入院収益	2,769,414			
外来収益	1,566,422			
診療収入計	4,335,836			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	808,757			
(うち他会計負担金)	282,405			
(2) 医業外収益	2,682,567			
(うち国・都道府県補助金)	2,098,058			
(うち他会計補助・負担金)	390,280			
(うち長期前受金戻入)	6,033			
(うち資本費繰入収益)	107,855			
(3) 特別利益	143,726			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,278,713			
2 経常費用	7,250,008			
(1) 医業費用	6,946,317			
職員給与費	4,074,311	79.2	60.2	64.0
材料費	799,750	15.5	25.3	19.9
(うち薬品費)	308,199	6.0	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	455,067	8.8	11.6	9.6
減価償却費	401,765	7.8	9.0	9.9
経費	1,659,296	32.3	22.5	28.4
(うち委託料)	1,046,941	20.4	12.5	13.7
研究研修費	6,240			
資産減耗費	4,955			
(2) 医業外費用	303,691			
(うち支払利息)	57,570	1.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	28,705			
損益				
経常	577,152			
純	692,173			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.0		105.6	104.2
医業収支比率	74.1		85.1	81.4
修正医業収支比率	70.0		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	8.6		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	13.1		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	8.4		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	98.7		93.6	91.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,809,195
1 固定資産	5,624,488
(1) 有形固定資産	5,334,102
(2) 無形固定資産	1,603
(3) 投資その他の資産	288,783
2 流動資産	3,184,707
(1) 現金及び預金	2,144,908
(2) 未収金及び未収収益	991,109
(3) 貸倒引当金( )	6,133
(4) 貯蔵品	42,557
3 繰延資産	-
負債合計	4,581,486
1 固定負債	2,775,180
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,764,879
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一ス債務	10,301
2 流動負債	1,684,927
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	586,980
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	218,646
(6) リ一ス債務	7,011
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	869,393
(9) 前受金及び前受収益	1,605
3 繰延収益	121,379
(1) 長期前受金	731,110
(2) 長期前受金収益化累計額( )	609,731
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	4,227,709
1 資本金	3,375,234
2 剰余金	852,475
(1) 資本金剰余金	9,200
(2) 利益剰余金	843,275
負債・資本合計	8,809,195
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	672,685	672,685
資本勘定繰入	332,544	10,000
計	1,005,229	682,685

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名	奥多摩町				
病院名	奥多摩病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,627 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	3	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	43	30.5	33.1	40.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	43	30.5	33.1	40.0
平均在院日数(一般病床のみ)		20.3	22.6	23.7

設立団体の状況		
人口(人)	4,750	
決算規模(千円)	7,128,989	
標準財政規模(千円)	2,911,266	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	72.4	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.3
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	483,166			
1 経常収益	483,166			
(1) 医業収益	254,147			
(うち修正医業収益)	254,147			
入院収益	115,710			
外来収益	100,068			
診療収入計	215,778			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	38,369			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	229,019			
(うち国・都道府県補助金)	204,433			
(うち他会計補助・負担金)	86			
(うち長期前受金戻入)	18,048			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	471,028			
2 経常費用	470,784			
(1) 医業費用	466,914			
職員給与費	293,755	115.6	60.2	86.6
材料費	33,871	13.3	25.3	12.9
(うち薬品費)	20,894	8.2	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	10,057	4.0	11.6	5.1
減価償却費	29,529	11.6	9.0	12.7
経費	109,343	43.0	22.5	43.7
(うち委託料)	53,982	21.2	12.5	21.5
研究研修費	289			
資産減耗費	127			
(2) 医業外費用	3,870			
(うち支払利息)	801	0.3	1.2	1.2
(3) 特別損失	244			
損益	12,382			
純損益	12,138			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.6		105.6	102.4
医業収支比率	54.4		85.1	63.8
修正医業収支比率	54.4		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	-		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	-		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	102.6		93.6	68.6

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,145,234
1 固定資産	713,150
(1) 有形固定資産	712,949
(2) 無形固定資産	171
(3) 投資その他の資産	30
2 流動資産	432,084
(1) 現金及び預金	205,832
(2) 未収金及び未収収益	105,325
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	120,927
3 繰延資産	-
負債合計	107,756
1 固定負債	16,507
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,507
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	46,455
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,167
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	18,604
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	22,684
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	44,794
(1) 長期前受金	420,395
(2) 長期前受金収益化累計額( )	375,601
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,037,478
1 資本金	708,005
2 剰余金	329,473
(1) 資本金剰余金	70,133
(2) 利益剰余金	259,340
負債・資本合計	1,145,234
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	86	86
資本勘定繰入	4,879	7,000
計	4,965	7,086

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名	八丈町				
病院名	八丈病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,689 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	16	指定病院の状況	救感		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	52	46.6	43.0	49.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	54	44.9	41.4	47.8
平均在院日数(一般病床のみ)		13.2	13.7	16.4

設立団体の状況		
人口(人)	7,042	
決算規模(千円)	8,602,492	
標準財政規模(千円)	4,075,536	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	78.3	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.0
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,462,194			
1 経常収益	1,460,257			
(1) 医業収益	720,084			
(うち修正医業収益)	720,084			
入院収益	267,412			
外来収益	407,303			
診療収入計	674,715			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	45,369			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	740,173			
(うち国・都道府県補助金)	402,217			
(うち他会計補助・負担金)	183,048			
(うち長期前受金戻入)	50,708			
(うち資本費繰入収益)	85,188			
(3) 特別利益	1,937			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,406,696			
2 経常費用	1,404,143			
(1) 医業費用	1,337,026			
職員給与費	630,858	87.6	60.2	76.8
材料費	162,597	22.6	25.3	14.4
(うち薬品費)	81,294	11.3	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	73,848	10.3	11.6	6.0
減価償却費	170,159	23.6	9.0	11.4
経費	361,660	50.2	22.5	31.5
(うち委託料)	159,891	22.2	12.5	14.5
研究研修費	1,335			
資産減耗費	10,417			
(2) 医業外費用	67,117			
(うち支払利息)	17,608	2.4	1.2	1.4
(3) 特別損失	2,553			
損益	56,114			
純損益	55,498			
累積欠損金	30,437			
経常収支比率	104.0		105.6	103.4
医業収支比率	53.9		85.1	74.3
修正医業収支比率	53.9		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	12.5		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	25.4		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	12.5		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	91.0		93.6	79.7

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,964,290
1 固定資産	2,372,401
(1) 有形固定資産	2,340,785
(2) 無形固定資産	590
(3) 投資その他の資産	31,026
2 流動資産	591,889
(1) 現金及び預金	230,696
(2) 未収金及び未収収益	348,453
(3) 貸倒引当金( )	127
(4) 貯蔵品	12,812
3 繰延資産	-
負債合計	1,837,957
1 固定負債	1,045,696
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	943,681
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	102,015
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	300,649
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	194,900
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	26,713
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	75,348
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	491,612
(1) 長期前受金	1,135,059
(2) 長期前受金収益化累計額( )	643,447
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,126,333
1 資本金	1,156,770
2 剰余金	-30,437
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-30,437
負債・資本合計	2,964,290
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	236,934	183,048
資本勘定繰入	85,188	85,188
計	322,122	268,236

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	4.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		東京都	
市町村・組合名	阿伎留病院企業団		
病院名	阿伎留医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	28,143 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	22	指定病院の状況	救臨 災
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	305	54.0	58.9	75.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	305	54.0	58.9	75.4
平均在院日数(一般病床のみ)		12.7	14.2	16.1

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,864,767			
1 経常収益	10,809,787			
(1) 医業収益	5,783,720			
(うち修正医業収益)	5,573,642			
入院収益	3,292,763			
外来収益	1,916,239			
診療収入計	5,209,002			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	574,718			
(うち他会計負担金)	210,078			
(2) 医業外収益	5,026,067			
(うち国・都道府県補助金)	4,056,230			
(うち他会計補助・負担金)	469,213			
(うち長期前受金戻入)	105,467			
(うち資本費繰入収益)	364,163			
(3) 特別利益	54,980			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,152,500			
2 経常費用	8,106,088			
(1) 医業費用	7,595,861			
職員給与費	4,219,329	73.0	60.2	60.7
材料費	1,301,181	22.5	25.3	24.9
(うち薬品費)	544,200	9.4	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	717,773	12.4	11.6	11.7
減価償却費	589,754	10.2	9.0	9.2
経費	1,422,534	24.6	22.5	21.2
(うち委託料)	853,546	14.8	12.5	11.9
研究研修費	9,234			
資産減耗費	53,829			
(2) 医業外費用	510,227			
(うち支払利息)	151,306	2.6	1.2	1.3
(3) 特別損失	46,412			
損益	2,703,699			
純損益	2,712,267			
累積欠損金	3,911,784			
経常収支比率	133.4		105.6	106.9
医業収支比率	76.1		85.1	85.8
修正医業収支比率	73.4		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	6.3		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	11.7		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	6.3		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	125.0		93.6	96.5

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,521,969
1 固定資産	7,210,283
(1) 有形固定資産	7,085,429
(2) 無形固定資産	4,047
(3) 投資その他の資産	120,807
2 流動資産	5,311,686
(1) 現金及び預金	3,900,328
(2) 未収金及び未収収益	1,369,376
(3) 貸倒引当金( )	1,602
(4) 貯蔵品	43,584
3 繰延資産	-
負債合計	10,714,741
1 固定負債	8,393,134
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,818,693
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	380,000
(6) 引当金	182,377
(7) 一時的債務	12,064
2 流動負債	1,527,947
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	698,916
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	247,255
(6) リース債務	9,454
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	531,299
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	793,660
(1) 長期前受金	1,145,495
(2) 長期前受金収益化累計額( )	351,835
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,807,228
1 資本金	5,641,407
2 剰余金	-3,834,179
(1) 資本金剰余金	77,605
(2) 利益剰余金	-3,911,784
負債・資本合計	12,521,969
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	965,978	679,291
資本勘定繰入	791,722	364,163
計	1,757,700	1,043,454

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	67.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・修正医業収益とは、医業収益から  
その他医業収益のうち他会計負担金を  
除いたもので、修正医業収支比率とは、  
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
「健全化法上の資金不足額」、  
「健全化法上の資金不足比率」、  
「地財法上の資金不足額」、  
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
支出される経費(経常的経費)に充当された  
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
の合計額に占める割合をいう。



病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名	昭和病院企業団				
病院名	公立昭和病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	50,589 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	31	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	479	71.4	69.7	73.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	55.6	43.0	-
計	485	71.2	69.3	72.4
平均在院日数(一般病床のみ)		11.0	11.5	10.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	21,261,416			
1 経常収益	21,232,608			
(1) 医業収益	17,324,869			
(うち修正医業収益)	16,535,438			
入院収益	10,957,773			
外来収益	5,228,290			
診療収入計	16,186,063			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,138,806			
(うち他会計負担金)	789,431			
(2) 医業外収益	3,907,739			
(うち国・都道府県補助金)	2,532,437			
(うち他会計補助・負担金)	743,469			
(うち長期前受金戻入)	67,603			
(うち資本費繰入収益)	86,638			
(3) 特別利益	28,808			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,759,012			
2 経常費用	19,755,857			
(1) 医業費用	18,825,100			
職員給与費	10,302,345	59.5	60.2	57.5
材料費	4,342,385	25.1	25.3	27.9
(うち薬品費)	2,160,671	12.5	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,128,584	12.3	11.6	12.6
減価償却費	1,233,006	7.1	9.0	8.1
経費	2,876,392	16.6	22.5	19.1
(うち委託料)	1,857,906	10.7	12.5	10.0
研究研修費	61,957			
資産減耗費	9,015			
(2) 医業外費用	930,757			
(うち支払利息)	133,917	0.8	1.2	1.1
(3) 特別損失	3,155			
損益	1,476,751			
純損益	1,502,404			
累積欠損金	285,070			
経常収支比率	107.5		105.6	105.7
医業収支比率	92.0		85.1	88.4
修正医業収支比率	87.8		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	7.2		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	8.8		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	7.2		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	99.7		93.6	95.7

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	23,776,166
1 固定資産	12,601,806
(1) 有形固定資産	11,837,442
(2) 無形固定資産	313,934
(3) 投資その他の資産	450,430
2 流動資産	11,174,360
(1) 現金及び預金	7,544,460
(2) 未収金及び未収収益	3,208,968
(3) 貸倒引当金( )	1,900
(4) 貯蔵品	60,307
3 繰延資産	-
負債合計	13,702,385
1 固定負債	10,768,191
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,496,134
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,272,057
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	2,442,300
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	512,098
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	658,074
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,183,387
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	491,894
(1) 長期前受金	742,357
(2) 長期前受金収益化累計額( )	250,463
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	10,073,781
1 資本金	10,346,357
2 剰余金	-272,576
(1) 資本金剰余金	12,494
(2) 利益剰余金	-285,070
負債・資本合計	23,776,166
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,013,135	1,532,900
資本勘定繰入	323,747	-
計	2,336,882	1,532,900

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				東京都	
市町村・組合名	福生病院企業団				
病院名	公立福生病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	28,976 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	19	指定病院の状況	救臨 災		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄	ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療				
指定病院の状況欄	救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院				
	地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院				
病床利用率・平均在院日数 (%・日)					
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度	
一般	316	55.1	57.2	71.0	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	316	55.1	57.2	71.0	
平均在院日数(一般病床のみ)		12.4	12.9	13.6	

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,279,929			
1 経常収益	11,277,024			
(1) 医業収益	6,850,896			
(うち修正医業収益)	6,477,501			
入院収益	3,974,709			
外来収益	2,325,403			
診療収入計	6,300,112			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	550,784			
(うち他会計負担金)	373,395			
(2) 医業外収益	4,426,128			
(うち国・都道府県補助金)	3,688,986			
(うち他会計補助・負担金)	387,126			
(うち長期前受金戻入)	289,922			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,905			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,862,651			
2 経常費用	8,857,502			
(1) 医業費用	8,383,697			
職員給与費	4,501,148	65.7	60.2	60.7
材料費	1,611,874	23.5	25.3	24.9
(うち薬品費)	724,222	10.6	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	846,312	12.4	11.6	11.7
減価償却費	619,075	9.0	9.0	9.2
経費	1,613,982	23.6	22.5	21.2
(うち委託料)	1,030,387	15.0	12.5	11.9
研究研修費	16,954			
資産減耗費	20,664			
(2) 医業外費用	473,805			
(うち支払利息)	140,966	2.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	5,149			
損益	2,419,522			
純損益	2,417,278			
累積欠損金	-			
経常収支比率	127.3		105.6	106.9
医業収支比率	81.7		85.1	85.8
修正医業収支比率	77.3		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	6.7		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	11.1		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	6.7		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	118.7		93.6	96.5

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,644,663
1 固定資産	8,685,613
(1) 有形固定資産	6,998,583
(2) 無形固定資産	41,812
(3) 投資その他の資産	1,645,218
2 流動資産	4,959,050
(1) 現金及び預金	3,238,990
(2) 未収金及び未収収益	1,686,965
(3) 貸倒引当金( )	3,000
(4) 貯蔵品	32,482
3 繰延資産	-
負債合計	8,427,355
1 固定負債	6,789,021
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,789,021
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	1,346,961
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	672,493
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	181,370
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	439,367
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	291,373
(1) 長期前受金	4,914,527
(2) 長期前受金収益化累計額( )	4,623,154
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	5,217,308
1 資本金	4,206,153
2 剰余金	1,011,155
(1) 資本金剰余金	143,785
(2) 利益剰余金	867,370
負債・資本合計	13,644,663
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	676,597	760,521
資本勘定繰入	172,415	336,289
計	849,012	1,096,810

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・修正医業収益とは、医業収益から  
その他医業収益のうち他会計負担金を  
除いたもので、修正医業収支比率とは、  
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
「健全化法上の資金不足額」、  
「健全化法上の資金不足比率」、  
「地財法上の資金不足額」、  
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
支出される経費(経常的経費)に充当された  
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
の合計額に占める割合をいう。